



# 福山赤坂ロータリークラブ週報

第 639 回例会  
2010 年 06 月 22 日(火)

2009～2010 年度  
国際ロータリー会長 ジョン・ケニー

例会場 福山市赤坂町赤坂 1276  
事務所 福山市赤坂町赤坂 1276  
TEL (084)920-4141  
FAX (084)920-4140  
ホームページ <http://www.fa-rc.jp>  
E-mail [fa-rc@aurora.ocn.ne.jp](mailto:fa-rc@aurora.ocn.ne.jp)  
例会日 毎週火曜日 12:30～13:30

●会長 武田正敏 ●副会長 今井尚正  
●幹事 徳永雅俊 ●会計 石田幹雄  
●SAA 谷口宏樹 ●副幹事 佐藤 貢

## ◆会長報告

今日は、本日も多くの出席を頂きありがとうございます。

例会に先立ち、持ち回り理事会を開催し、

2 議案について、理事各位に了承いただきました。

1 号議案については、岡田直也さん・佐藤有紀子さん 2 名の入会希望者の審査について。

2 号議案については、最終例会と懇親会において、ご出席の皆様にご満足いただくため無料サービスとして女性を手伝わせる件

以上 2 議案について了承いただきましたことを報告いたします。

先週は、「本年度を振り返って」と題し、創立会長眞田会員組織委員会委員長に、本年度の総括を含めロータリーのありようについて感銘深いお話をいただき感動いたしました。その後、時間を頂戴し、会長として本年度の総括をさせていただきました。お聞き苦しい点があったことお詫び申し上げます。尚、会長の「本年度を振り返って」の中で米山記念奨学会よりの米山奨学生を福山赤坂ロータリークラブで本年 3 月よりお世話をする件・カウンセラーとして藤原美則パスト会長が選任された件の報告が欠落いたしました。改めてお詫び申し上げますとともに会員皆様でお世話をする件よろしくお願い申し上げます。

本日のプログラムは、先週に引き続き「本年度を振り返って」と題し、奉仕プロジェクト委員会委員長・ロータリー財団等委員会委員長・クラブ管理運営委員会委員長に本年度の委員会の総括を頂き、次に「次年度に向けて」と題し今井会長エレクトより、次年度クラブ運営に対しての指針を語っていただきます。ご清聴ください。

次週は、いよいよ、本年度の最終例会となります。夜間例会とし食事を頂きながら懇親会を催したく存じます。会員皆様には、ご多忙のところ時間を頂戴いたしますが、ご出席の程、よろしくお願いいたします。

以上で会長の時間を閉じさせていただきます。

## ◆幹事報告

(例会変更)

福山東 RC 6 月 30 日(水) → 27 日 18:30～ ヴェルデュ都 最終夜間例会

◆出席報告 ○会員数 41 名 ○出席率 91.67%  
欠席者 3 名 西さん 武郷さん 佐藤(直)さん

○補正出席率 6 月 8 日 88.57%

◆義務スマイル

会員入会記念祝

武田正敏さん

14年 6月 11日

◆申告スマイル

武田正敏会長……本日のプログラム「本年度を振り返って」委員長の方々よろしくお願ひいたします。また「次年度に向けて」今井会長エレクトよろしくお願ひいたします。

今井尚正さん……先週は身内の不幸により例会および委員会を欠席し申し訳ありませんでした。本日「次年度に向けて」の発表をさせていただきます。しばらくお耳をお貸してください。

徳永雅俊幹事……本日は今年度を振り返ってということで杉原委員長、神原委員長、佐藤委員長よろしくお願ひします。いない次年度会長「次年度に向けて」のお話よろしくお願ひします。来週は最終夜間例会となっております。多くの方の出席をよろしくお願ひいたします。

門田一治さん……長期欠席いたしましたのでスマイルいたします。

佐藤 貢さん……先週は親睦活動部会に出席された皆さん遅くまで大変ご苦勞様でした。会員の皆さん次年度も楽しい親睦ができそうですので楽しみにしてください。また門田さん出席御目立とうございます。これからも健康に留意され皆出席を目指してください。

谷口宏樹さん……本日のプログラム、杉原委員長、神原委員長、佐藤委員長、今井次年度会長よろしくお願ひいたします。本日もご協力ありがとうございます。

原 隆之さん……所用のため早退させていただきます。

角田浩樹さん……所用で早退します。

◆プログラム：会員卓話：「次年度に向けて」：今井尚正会長エレクト

R I テーマ

「BUILDING COMMUNITIES-BRIDGING CONNTINENTS」

(地域を育み、大陸をつなぐ)

R I 会長強調事項

最優先事項：ポリオ撲滅 青少年にかかわる活動

- 未来の夢計画
- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 1) 平和と紛争予防／紛争解決 | 2) 疾病予防と治療    |
| 3) 水と衛生設備       | 4) 母子の健康      |
| 5) 基本的教育と識字率向上  | 6) 経済と地域社会の発展 |

R I 第2710地区ガバナー信条と重点事項

「ロータリーの絆をもとう」－あくなき情熱と冷静で－

温故知新 活動基盤の地域社会のニーズを把握し、新しい奉仕の理想を追求

歴史を学び、新しい方向性を見極め指導力を発揮し親睦と奉仕を実現化

地域の教育力向上に力を注ぐ

新世代・青少年育成に視線を向け、未来を創造する人材育成のプログラムを考え実践する

青少年のボランティア活動参加へ支援と協力 奉仕体験活動の推進

夢100年物語を想定する (次なる一世紀を)

事業専門職を通じて地域社会にむけ未来100年の理想を論じる

ロータリークラブとして将来の地域社会への奉仕のあり方に着眼していく

## R I 第 2 7 1 0 地区運営方針

青少年奉仕を重点とし奉仕全般を実施

青少年奉仕について棚卸を行い、中・長期計画を作成実施

ロータリーの理解を深めるため、情報の整理、研修の推進

各クラブはクラブ研修リーダーを選任

R L I (Rotary Leadership Institute) を推進

各クラブは活性化にむけグループガバナー補佐を中心に長所、短所、特徴を精査、研究して目標を明確にする

R I 人頭分担金 50 ドル/人 地区関係負担金 24,500 円/人

### 地区目標

R I 会長賞および各賞へのチャレンジ

会員増強・維持 3年計画とし継続的に実行、純増3%目標 各クラブ1名純増

ロータリー財団 年次寄付・・・110ドル/人以上

恒久基金・・・ベネファクター1人以上

使途指定寄付・ポリオプラスなどへの協力

「ロータリー2億ドルチャレンジ」へ協力

米山記念奨学会 15,000円/人以上の達成



### 福山赤坂ロータリークラブ運営方針

「ロータリアンの絆をもとう」

ロータリーメンバーであることを楽しめるクラブ作り

職業奉仕を中心とした会員相互扶助と親睦強化

積極的に例会出席が出来る様な例会作り

地域のニーズを把握し、奉仕活動を通じ広報活動

### 福山赤坂ロータリークラブ活動計画/目標

会員増強 5名増 (各委員会1名入会者候補推薦)

会員維持 休会者及び入会3年未満の会員のケア

ロータリー財団・米山記念奨学会寄付目標額の達成 地区負担金の納入

米山奨学生の世話クラブ 奨学生のクラブ外での卓話

薬物乱用防止啓発活動・備後赤坂駅前花壇の管理・慈善バザー開催

小学生ゴルフ競技会協力 地区内善行児童生徒表彰

地域へ奉仕活動の発信

例会において 月1回ロータリーの綱領の唱和

### 次回例会

7月 7日 (火) 会長、理事、役員、委員長就任挨拶

7月 14日 (火) 決算予算報告